



2018年10月7日の午後、ガーデナ市内にあるEcho Hallにて、南加日系合唱連盟主催、第1回オペラDVD上映会を行いました。

1979年ウィーン国立歌劇場でのライブ録画による「カルメン」を、参加者42名で楽しみました。全盛期のドミンゴを含む世界超一流の演奏に、参加者一同、感激したようです。

第2回もお楽しみに！



上映会に参加された方々から次の様な感想が寄せられました；

榎庄三郎さん：LA Men's Glee Club

舞台上で、劇の流れに沿って体全体で歌う姿は、音楽を表現するという意味において、非常に参考になりました。

デュラン弓子さん：コスマス

劇場でオペラグラス片手に見るのとはまた違って、これも良いですね、上映会は堅苦しさがなく、身近なオペラ入門になると思います。

ダンバーひろみさん：サウスベイハーモニー

後方の席は字幕が見えなかったことと音響に関しては、改善の余地がありそうですが、全体的にはとても良い機会だったと思います。時間が長いので、クッションを持参したらよいかも。

河野君子さん：さくらコーラス

映画館での"Met Live"で十分満足しているので、この上映会にはあまり期待していなかつたのですが、観劇後の感想は、ブラボー、ブラボーでした。舞台監督のゼフィレッリの名前も懐かしかったです。

孫恵美さん：森の会

劇場では見逃しがちな舞台装置の詳細、歌手たちの表情や身振り、衣装などが鮮明に見えて、指揮者やオーケストラの映像も楽しめました。音響には改善の余地があると思います。